

イオンクレジットサービス株式会社
AEON CREDIT SERVICE CO., LTD.



会社案内

イオンクレジットサービスの台湾現地法人、「AEON CREDIT CARD (TAIWAN) CO., LTD.」は、
2003年2月、台湾で日系企業として初めてのクレジットカード発行を開始いたしました。

ISO14001、ISO9001認証取得



本誌は再生紙を使用しています。



イオンクレジットサービス株式会社
〒101-8445 東京都千代田区神田美土代町1番地
TEL. 03 (5281) 2030 (代表)



PHILOSOPHY

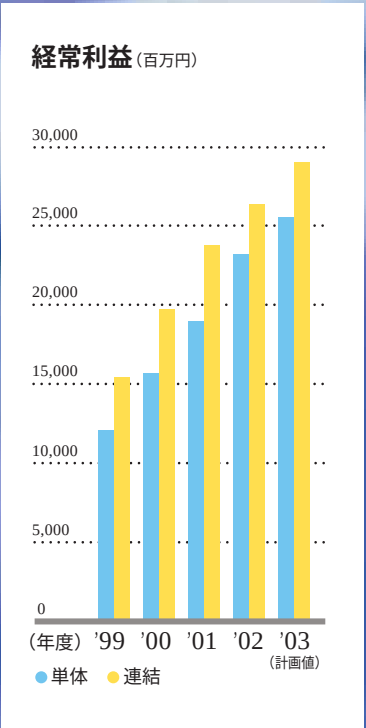
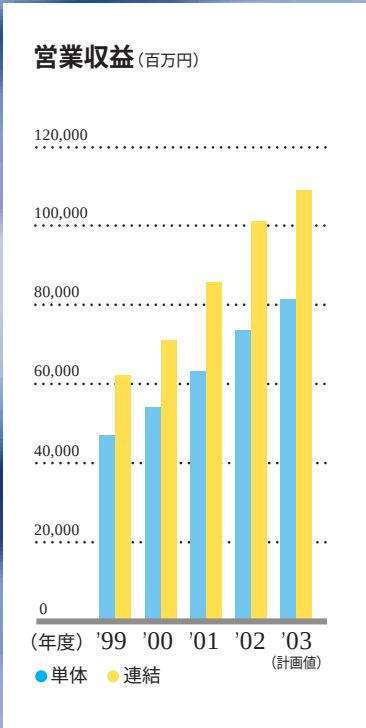
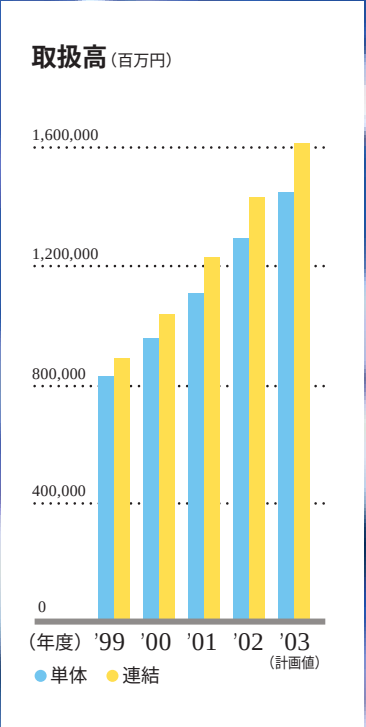
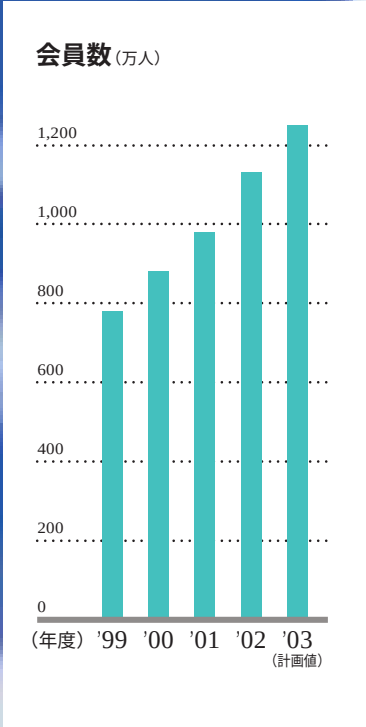
イオンクレジットサービスは、日本で、そしてアジアの国々で「お客さまの未来と信用を活かす生活応援企業」を経営理念として、お客さまの声を大切にし、生活に密着した金融サービスの提供を通じて、お客さまの信頼と期待に応え続けてまいります。併せて金融サービス業としてのモラルの絶えざる研鑽、企業倫理の尊重、社会貢献活動に積極的に取り組み、お客さまからご支持いただける企業を目指します。



CONTENTS

2	さらなる飛躍を目指して
4	グローバルに活躍する金融サービス企業
6	お客さまへ、便利でお得なサービスの提供
8	国内事業
12	海外事業
14	環境保全活動と社会貢献活動
16	社長メッセージ
16	イオンクレジットサービスの歩み
18	イオン主要企業
19	ネットワーク
20	役員紹介
21	会社概要

さらなる飛躍を目指して



GROWTH

イオンクレジットサービスは、1981年の会社設立以来、クレジットカード事業を中心に、保険代理店事業、サービサー事業などクレジット周辺事業の展開を行うとともに、アジア各国にも現地法人を設立し、順調に業容を拡大してまいりました。

2002年には、サティ・ビブレカードをはじめとする新たな提携カードの発行や、加盟店さまとの共同企画の積極的な推進により、多くのお客さまにご支持いただける商品、サービスを充実させてまいりました。これらの結果、「個人消費の低迷」、「失業率の高止まりによる個人破産の増大」などの課題を克服し、1994年12月の店頭公開以来9期連続で増収増益を達成することができました。

今後も、お客さまの利便性の向上、より魅力的なサービスの充実、業務領域の拡大、グローバルな事業展開を推進し、さらなる飛躍を目指してまいります。





GLOBAL

イオンクレジットサービスグループは、クレジットカード事業、ファイナンス事業などを中心に、自動車保険・旅行保険・スポーツ保険など多彩な保険商品を取り扱う保険代理店事業、サービサー事業、さらに旅行事業やカードプロセッシング事業などを展開し、多様な金融サービスの提供を行っています。

また、1987年に流通系カード会社として初めて香港に支店を設立して以来、海外においても積極的な事業を展開しています。香港、タイ、マレーシア、台湾、中国の深圳において現地法人を設立し、1995年9月に香港現地法人が香港証券取引所に上場、2001年12月にはタイ現地法人がタイ証券取引所に上場するなど、日本で培った金融サービスノウハウを活かし、アジアでのネットワークの拡大を推進しています。また、台湾におきましては、2003年2月より日系企業としてはじめて、クレジットカードの発行を開始いたしました。

今後も、アジア各国で積み重ねてきた独自のノウハウを活かしながら、クレジットカード事業を核としたグローバルに活躍する金融サービス企業として、業容を拡大してまいります。

アジアでの展開

- 日本
イオンクレジットサービス
- 香港
AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.
- 深圳
AEON INFORMATION SERVICE (SHENZHEN) CO., LTD.
- 台湾
AEON CREDIT SERVICE (TAIWAN) CO., LTD.
AEON CREDIT CARD (TAIWAN) CO., LTD.
- タイ
AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.
- マレーシア
AEON CREDIT SERVICE (M) SDN. BHD.

加盟店さまとのコラボレーションの強化



「共同売上企画の実施」

当社では、加盟店さまの売上げ拡大に貢献できるよう、加盟店さまと一体になった企画を積極的に推進しています。中でもカード会員さまがお好きな1日を選んで特典をご利用いただける「ワンデーパスポート」は、大変ご好評いただいています。今後は、この成功事例を他の加盟店さまへご提案し、加盟店さまの売上貢献とカード取扱高の向上に繋げてまいります。

ONE TO ONEマーケティングの実現に向けて



「ACTION II」

クレジット売上げや現金売上げを一元管理し、その「顧客属性」と「商品情報」をクロス分析する最先端の顧客情報分析システムを開発いたしました。加盟店さまの運用にあわせ、16種類の多様なポイントプログラムが設定可能な「ACTION II」により、加盟店さまは、CRM/FSP戦略の実践に役立つデータ分析による売上拡大、販促費用の効率化にご活用いただけます。

インターネットを通じたビジネス展開



「イオンレジ」

インターネットを通じて、多彩な決済方法を総合的にご提供するシステムを開発いたしました。クレジットカードだけでなく、銀行振込、コンビニ、宅配代引きなどの決済をご利用いただけます。また、当社のカードはもちろん、15社のクレジットカード決済ができる他、分割払いにも対応できます。加盟店さまのECサイトを、さらに進んだビジネスモデルへ成長させるイオンレジの拡販を強化し、新たなビジネスへの展開を進めています。

ICカードへの取り組み



「多機能ICカード」

当社では、2000年よりポイント機能、ETC機能を持つICカードの発行をしています。2002年より当社社員を対象に、非接触でもご利用いただけるハイブリットICカードを発行し、クレジット、プリペイド、身分証などの機能を兼ね備えた多機能ICカードの実験を行っています。今後も各種実験を通じ運用ノウハウを蓄積し、お客さま及び加盟店さまにご支持いただける多機能型ICカードの発行に取り組んでまいります。

VALUE

「お客さまの未来と信用を活かす生活応援企業」として、お客さまにご支持いただける企業を目指し、イオンクレジットサービスは、さらなる変革に挑戦してまいります。

規制緩和による業界の垣根を越えた競争の激化に加え、インフォメーションテクノロジーの進展によるインターネットやモバイルなどの通信インフラの充実により、金融サービス分野のあり方は大きく変わろうとしています。当社はこのような社会の変革を、新たなビジネスチャンスとしてとらえ、付加価値の高いサービスの提供と新たなチャネルの開発、安全で効率的な業務の推進に取り組んでまいりました。



(写真提供：JH)

クレジットカード事業

当社は、「イオンカード」を中心に、マイカルとの提携による「サティ・ビブレカード」、日本トイザらスの新業態「ベビーザラスカード」など、生活に密着した領域で活躍する企業との提携カードを発行することにより、お客さまから強いご支持をいただき、2003年2月期末におけるカード会員数は、150万人純増の1,130万人となっています。

また、カード会員さまに、より便利にカードをご利用いただくために、加盟店ネットワークの充実に取り組み、36万店に拡大するとともに、提携先店舗

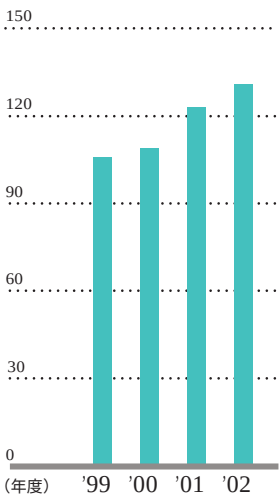
を中心に13万台を超えるCD・ATMネットワークを構築しています。また、拡がる営業フィールドに対応するため、支店・営業所ネットワークを全国61カ所に拡充し、会員さま、加盟店さまに、地域に密着した、よりきめ細かいサービスを提供しています。今後も、お客さまの利便性を第一に考えたネットワークづくりに取組んでまいります。

さらに、大切なパートナーである加盟店さまへは、業界でもトップクラスの低率の加盟店手数料率をご提供するとともに、共同企画の実施に

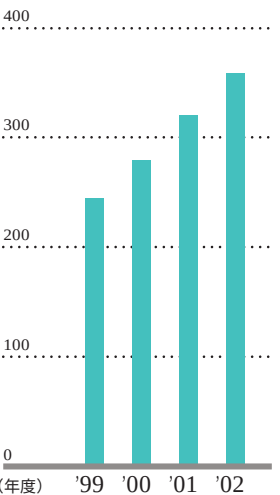
より、密接なパートナーシップを築き上げています。

提携先さまにつきましては、イオングループ内外の幅広い企業との提携を推進し、東北地方で活躍する様々な業種との提携によるコミュニティーカード「イーノスサンモールカード」や、個人事業主向けカード「イオンマイスターカード」の発行をいたしました。今後も、多様化するお客さまのニーズにお応えできる提携ネットワークの構築を積極的に行ってまいります。

利用可能CD台数(千台)

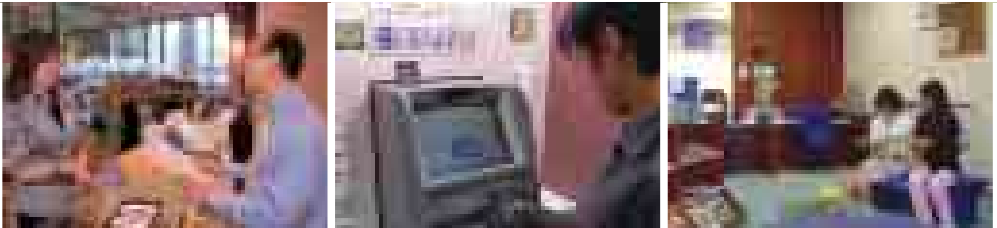


加盟店数(千店)



イオンカード会員をはじめ1,130万人の会員の皆さまにご利用いただいております。

FRONTIER



イオンクレジットサービスのカードは、36万店の加盟店さまでご利用いただけます。

13万台を超えるCDネットワークにより、利便性をご提供しております。

カード会員さまをサポートするイオンワールドデスク。



IT活用によるお客さまサービスの充実

当社では、お客さまに高品質なサービスを提供するため、スクリーンポップアップ機能によるスピーディーなお客さまへの対応サービスを行う「コールセンター」、人工知能による自動審査システムを活用した「審査センター」、プレディクティブダイヤリングを始めIT技術を駆使した「債権管理センター」からなる「事務集中センター」を、千葉、三重、大阪の3ヶ所に設置しています。

また、加盟店さまには、新システム「ACTION II」によるカスタマーリレ

ーションシップ機能や、ネット決済システム「イオンレジ」による高い利便性をご提供しています。

その他にも、バーチャルの分野におきましては、当社のWebサイト (<http://www.aeonmarket.com>) 上で、クレジットカードのスピード発行、自動車保険や旅行保険などの比較見積もりサービスを提供しています。特に自動車保険におきましては、比較見積もり可能会社数が業界トップクラスの14社に達しており、保険取扱高も順調に増加しています。

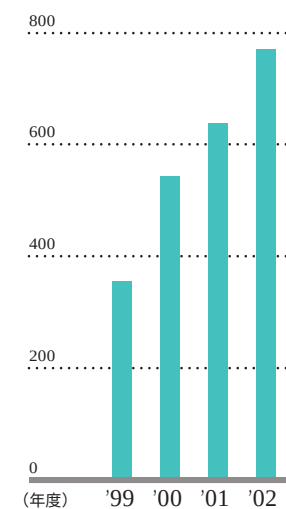
クレジット関連業務の事業化

— 国内子会社の概況 —

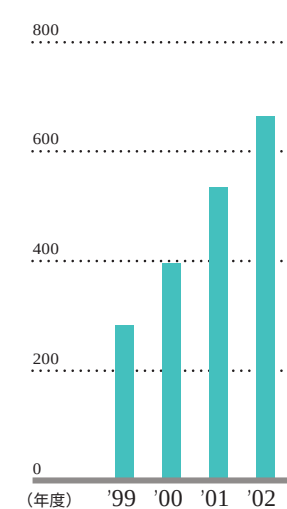
保険代理店事業のエヌ・シー・エス興産(株)におきましては、損害保険、生命保険を取り扱っており、カード請求書やターゲットを絞り込んだ効果的なダイレクトメール、インターネット、提携先店舗へのカタログスタンドの設置など無店舗販売に特化し、業績を拡大しています。

また、サービサー事業のエー・シー・エス債権管理回収(株)におきましては、携帯電話料、通信販売代金などの小口債権回収代行を行っており、これまでのノウハウを活用し、公共料金や日本育英会などの新規受託を行うことができます。今後も、新しいマーケットの開拓に積極的に取り組んでまいります。

保険代理店事業収入(百万円)



サービサー事業収入(百万円)



1,300席体制の事務集中センターではお客さまからのお問い合わせへのきめ細い対応を行っています。

FRONTIER

自動審査システムによるスピーディーな審査と、自社でのカードプロセッシングにより、迅速なカード発行を行っています。

Web上でのショッピングやキャッシングにも対応しています。

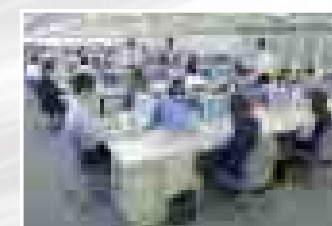
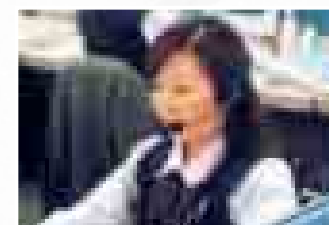


コールセンター

審査センター

債権管理センター

事務集中センター



アジアの国々での事業展開

香港の現地法人であるAEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.におきましては、香港で人気の居酒屋チェーン「和民」との提携カードの発行を行いました。カード会員数は、香港トップクラスとなる75万人となっています。

また、中国深圳でコールセンター事業を展開するAEON INFORMATION SERVICE (SHENZHEN) CO., LTD. は、AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.の債権管理業務の受託に加え、現地ノンバ

ンクからの債権回収業務の受託を開始するなど、着実な成果をあげています。

タイの現地法人であるAEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC. は、新たにスーパーの「カルフル」や、百貨店の「伊勢丹」、「東急」との直接加盟店契約の締結や、現地大手財閥「サハパタナ・グループ」などとの提携カードの発行により、取扱高・カード会員数を大幅に増加させることが出来ました。

マレーシアの現地法人AEON

CREDIT SERVICE (M) SDN. BHD. は、大型スーパー「ジャイアント」との提携をはじめ、加盟店ネットワークを3,000店に拡大するとともに、新たにモーターバイクの個品あっせん事業を開始し取扱商品の多様化に取り組んでいます。

台湾における事業の躍進

台湾におきましては、2002年5月に、台湾財政部より日系企業として初めてクレジットカード事業の許認可を受けました。同年8月に設立したAEON CREDIT CARD (TAIWAN) CO., LTD. は、VISA、MASTER、JCBの発行ライセンスを取得し、2003年2月の「イオンカード」をはじめ、台湾角川書店との提携による「ウ

オーカーカード」の発行を開始しています。今後は、「台湾オートボックス」との提携カードや、地元ガソリンスタンドチェーンとの提携による「カルティマカード」の発行など、提携先の拡大を強化することにより、会員獲得を推進し、事業基盤の確立を目指してまいります。また、個品あっせん

事業を展開しているAEON CREDIT SERVICE (TAIWAN) CO., LTD. におきましても、加盟店ネットワークの拡大により、取扱高を着実に増加させることができています。今後は両社のシナジー効果を高め、事業の拡大に取り組んでまいります。

FRONTIER

アジアの国々でも身近で利便性の高いカードとしてご利用いただいております。



環境保全活動と社会貢献活動

良き企業市民としてのさまざまな活動

イオンクレジットサービスでは、良き企業市民としての使命を果たすために、地域社会に密着したボランティア活動からグローバルな環境保全活動まで、全社をあげて取り組んでいます。

当社はこれまで、環境保全活動として、チャリティ機能付カードや「ときめきポイント」を通じた寄付による森林保護の助成、ダイオキシンのによる大気汚染に配慮したPET-G素材でのカード発行、再生繊維ポリエステル素材を使用した制服の採用など

を積極的に推進してまいりました。このような環境保全活動を継続して推進するため、「環境ISO14001」を認証取得いたしております。

また、社会貢献活動として、利用金額に応じて寄付を行う「日本点字図書館カード」の発行や、Web上で社会福祉施設の活動内容の紹介と自主生産品の販売支援活動を実施しております。

さらに、(財)イオン環境財団・イオン1%クラブを通じた活動として、日本赤十字社と協力した「地雷廃絶キャ

ンペーン募金」、(財)日本ユニセフ協会と協力した「カンボジアでの学校建設支援募金」、環境省の活動に賛同して取り組む「イオンこどもエコクラブ」、地域のこどもたちが参加するエコロジーミュージカル「瓶ヶ森の河童(かめがもりのしばてん)」の公演などに積極的に取り組みました。

コンプライアンスへの取り組み

― 業界初 3つのマネジメントシステムを取得 ―

当社は、お客さまからの個人情報を適切に管理することが責務であるとの認識のもと、「個人情報に関するコンプライアンス・プログラム」を策定し、積極的かつ継続的に個人情報保護の徹底を推進し、(財)日本情報処理開発協会(JIPDEC)より、「プライバシーマーク」の認証を取得することができました。これにより、すでに取得いたしました環境ISO14001、品質ISO9001とあわせ、3つのマネジメントシステムを取得したクレジット業界初の企業となりました。

また、コンプライアンス(法令遵守)につきましては、専任役員を配置するとともに、内部監査機能としての「検査室」、品質ISO9001を軸とした業務ルールの遵守を推進する「品質管理室」、お客さまの声を経営に活かす「お客さまサービス推進室」に加えて、各部門の法務関連業務を集約した「法務室」を新たに設置し、一層のコンプライアンス強化に取り組んでいます。



カンボジアにおける学校建設などグローバルな社会貢献活動を行っています。

FRONTIER



お客さまからのときめきポイントを「国土緑化推進機構」にご寄付させていただきました。

自然の大切さを伝えるエコロジーミュージカル「瓶ヶ森の河童」。

日本点字図書館へ点字図書やテープ図書を寄贈しています。

これまでの社会貢献環境保全活動について

- 1 社会福祉施設への社会福祉金の寄贈は、1995年度より累計35ヶ所、総額3千5百万円となりました。また、寄贈後も各施設との交流を行い、大掃除や各種バザー出店のお手伝い、クリスマス会の実施等のボランティア活動に参加しております。
- 2 1995年度より提携カードの運営費用の一部やときめきポイントキャンペーンによる寄付などお客さまからのご厚意を、日本点字図書館と国土緑化推進機構にそれぞれ寄付しております。
- 3 外国コインや使用済みの切手・プリペイドカードの収集を通して、発展途上国への医療関連の費用や、植林事業に寄贈しております。
- 4 燃やしても有害な物質を出さないPET-G素材のクレジットカードへの採用や、お客さまへお送りする請求書の再生紙利用・窓枠に燃やしてもダイオキシンの発生しないグラシン紙使用など環境保全に取り組んでいます。
- 5 女性従業員の制服には、再生繊維ポリエステル素材を採用し、資源の有効活用に取り組んでいます。
- 6 「我が町クリーンキャンペーン」として従業員による事業所周辺地域の清掃を定期的の実施しております。
- 7 当社webサイトのイオンマーケット(URL <http://www.aeonmarket.com>)上で社会福祉施設の活動内容の紹介と、自主生産品の販売支援活動を実施しております。(2003年2月現在、66施設を掲載)
- 8 2001年7月にはISO14001を全事業所で一括認証取得をし、環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

社長メッセージ



イオンクレジットサービスは、1981年の設立以来、つねに事業の発展と革新に取り組み、流通系クレジット企業としてはじめて海外展開を行うなど、変革への挑戦を重ねてまいりました。いま、当社は新たな事業環境をさらなる飛躍の時ととらえ、グローバルな金融サービス体制をさらに強固なものとし、一層の事業の拡大をめざしてまいります。

イオンクレジットサービスの歩み

1981~					
1981年 6月	日本クレジットサービス株式会社設立	2月	(株) ジェーシービーと提携、「ジャスコJCBカード」を発行	1996~	
7月	ジャスコカードに関する営業開始	7月	割賦購入あっせん業者の登録 (関 第17号)	1996年 12月	東京証券取引所市場第二部に株式上場
12月	個品あっせん業務の取扱開始	1990年 1月	当社の100%子会社として「エヌ・シー・エス興産 (株)」を設立	1997年 7月	マレーシアに「現AEON CREDIT SERVICE (M) SDN. BHD.」を設立
1982年 10月	キャッシングサービスの取扱開始	7月	香港に「現AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.」を設立	11月	「トイザラスカード」発行
1984年 2月	損害保険代理店として保険業務の取扱開始	1991~		1998年 8月	東京証券取引所市場第一部に指定
4月	貸金業者の登録 (関東財務局長 (1) 第00215号)	1992年 12月	タイに「現AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.」を設立	9月	当社の100%子会社として「エー・シー・エス・ファイナンス (株)」を設立
9月	CD (現金自動貸出機) の設置開始			1999年 2月	当社の100%子会社として「エー・シー・エス債権管理回収 (株)」を設立
1985年 5月	生命保険募集代理店として保険業務の取扱開始	1994年 8月	「イオンクレジットサービス株式会社」に社名変更	12月	台湾に「AEON CREDIT SERVICE (TAIWAN) CO., LTD.」を設立
1986~		12月	株式店頭公開	2000年 6月	中国 (深圳) に「AEON INFORMATION SERVICE (SHENZHEN) CO., LTD.」を設立
1986年 5月	「ジャスコ郵便貯金共用カード」発行	1995年 9月	「AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.」が香港証券取引所に株式上場	7月	Web上にイオンマーケット開設
1987年 10月	香港に支店開設	12月	マレーシアに駐在員事務所開設	10月	「ジャスコカード」をはじめとするグループ各社のカードを「イオンカード」で発行開始
1988年 12月	ビザ・ジャパン協会と提携、「ジャスコ・VISAカード」を発行				
1989年 1月	マスターカード・インターナショナルと提携、「ジャスコ・MASTERカード」を発行				

基本方針

当社は、「お客さまの未来と信用を活かす生活応援企業」として、「お客さま第一」、「生活に密着した金融サービスの提供」、「社会の信頼と期待に応える」、「活力あふれる風土の確立」を経営基本方針に掲げ、金融サービスを通したお客さまへの限りない貢献を永遠の(AEON)の使命と定めております。

2004年への展望

これからのクレジット業界の経営環境は、他業界からの参入により一層競争が激化するとともに、失業率の高止まりによる個人破産の増加や「出資法」及び「破産法」の見直しなど、厳しい環境が続くと思われます。

一方、現在の日本における個人消費に占めるカード利用率は欧米と比較しますとまだまだ低水準

であり、今後一層の市場規模の拡大が見込めるものと思われます。

また、世界経済の先行き不透明感の影響は受けているものの、アジア各国においては、今後の金融サービス分野の成長が見込まれております。

当社におきましては、これまで展開してまいりました事業ノウハウを活かし、それぞれの国での一層のシェア拡大をはかるとともに、新たな国での事業展開の可能性を追求していきたいと考えております。

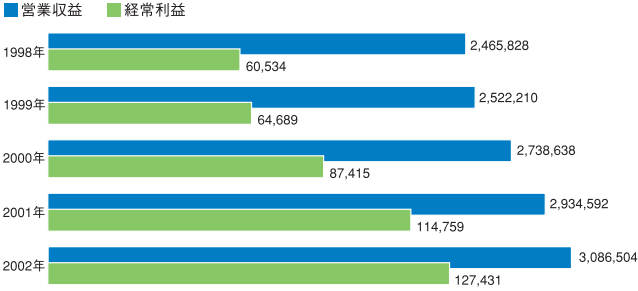
グローバル10を目指しておりますイオングループ企業の1社として、また、これまでのアジアでの先行的活動を活かして、一層の業容拡大に取り組んでまいります。

森 美 樹
代表取締役社長 森 美樹



私たちは今、さまざまな木を植えています。「イオン ふるさとの森づくり」を通して、文字どおり木を植えています。ライフスタイルの変化に対応した事業展開を通して、可能性という木を植えています。環境保全や文化振興などの社会貢献活動を通して、ふれあいという木を植えています。そんないろんな夢のなる木を植え、じっくり大きく育てていきたい、イオンです。

イオン(株) 連結業績推移 (単位:百万円)



THE TALBOTS, INC. (米国)
93年、ニューヨーク証券取引所に上場。トータルファッションを提案する米国婦人服専門店チェーン

MINI STOP
ミニストップ(株)
93年、東証第2部に上場(96年、第1部に指定)。ファーストフードを組み合わせたコンビニエンスストアチェーン

MaxValu
マックスバリュ北海道(株)
95年、店頭登録。北海道を地盤とするSMチェーン
マックスバリュ東北(株)
2000年、東証第2部に上場。東北地区を地盤とするSMチェーン
マックスバリュ中部(株)
87年、名証第2部に上場。中部地区を地盤とするSMチェーン
マックスバリュ西日本(株)
97年、大証第2部に上場。西日本地区を地盤とするSMチェーン

JUSCO
九州ジャスコ(株)
2000年、店頭登録。九州を代表する総合小売企業
JAYA JUSCO STORES BHD. (マレーシア)
96年、クアラルンプール証券取引所メインボードに上場。マレーシアを代表する総合小売企業
JUSCO STORES (HONG KONG) CO.,LTD. (中国)
94年、香港証券取引所に上場。香港を代表する総合小売企業

AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO.,LTD.
95年、香港証券取引所に上場。イオンクレジットサービスの香港現地法人
AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.
2001年、タイ証券取引所に上場。イオンクレジットサービスのタイ現地法人

welcia STORES
イオンクレジットサービス(株)
96年、東証第2部に上場(98年、第1部に指定)。1,130万人を超える会員を有する金融サービス企業
(株) ツルハ
2001年、東証第2部に上場(2002年、第1部に指定)。北海道を中心に多店舗展開を進める日本有数のドラッグストアチェーン
(株) スギ薬局
2000年、ナスダック・ジャパニバイ上場。2001年、東証第1部に上場。中部地区有数のドラッグストアチェーン
(株) ハックキミサワ
88年、名証第2部に上場。96年、東証第2部に上場(97年、2取引所第1部に指定)。静岡・神奈川地区を中心に店舗展開を進める日本有数のドラッグストアチェーン

AEON
イオン(株)
74年、東証・大証・名証第2部に同時上場(76年、3取引所第1部に指定)。ルクセンブルク・デュッセルドルフ・フランクフルト各取引所に上場

クラフト(株)
95年、店頭登録。処方箋調剤で国民医療の質的な向上の一翼を担うリーディングカンパニー

welcia
(株) グリーンクロス・コア
2001年、店頭登録。調剤薬局併設店の展開を進める関東地区有数のドラッグストアチェーン

寺島薬局(株)
98年、店頭登録。東関東および長野県に展開するドラッグストアチェーン

やまや
(株) やまや
94年、店頭登録。2002年、東証第2部に上場。酒類大型専門店チェーン

HOME WIDE
(株) ホームワイド
90年、福証に上場。95年、大証第2部に上場。九州を代表するホームセンターチェーン

Homac
ホームマック(株)
98年、東証第2部、札証に同時上場(2000年、東証第1部に指定)。日本を代表するホームセンターチェーン

DIAMOND CITY
(株) ダイヤモンドシティ
89年、大証第2部に上場。2002年、東証第2部に上場(2003年、2取引所第1部に指定)。三菱商事(株)と共同出資で設立したSC専業ディベロッパー

AEON MALL
(株) イオンファンタジー
2002年、店頭登録。SC内に室内ゆうえんちを展開

グループ主要企業一覧 *株式会社公開企業

●GMS事業 *イオン(株) *JAYA JUSCO STORES BHD. *JUSCO STORES (HONG KONG) CO.,LTD. *九州ジャスコ(株) [2003年9月 イオン九州(株)へ] 琉球ジャスコ(株) SIAM JUSCO CO.,LTD. GUANGDONG JUSCO TEEM STORES CO.,LTD. QINGDAO DONGTAI JUSCO CO.,LTD. SHENZHEN JUSCO FRIENDSHIP STORES CO.,LTD. ●スーパーマーケット事業 *マックスバリュ北海道(株) *マックスバリュ東北(株) *マックスバリュ中部(株) *マックスバリュ西日本(株) マックスバリュ東海(株) マックスバリュ九州(株) 西九州ウエルマート(株) (株) ハロー ●ドラッグストア事業 * (株) ツルハ * クラフト(株) * (株) スギ薬局 * (株) やまや * (株) ハックキミサワ	* (株) グリーンクロス・コア * 寺島薬局(株) (株) メディカルー光 (株) ドラッグイレブン タキヤ(株) (株) ウェルパーク (株) いいの (株) クスリのアオキ ●ホームセンター事業 * ホームマック(株) * (株) ホームワイド [2003年9月 イオン九州(株)へ] ●コンビニエンスストア事業 * ミニストップ(株) ●デパートメントストア事業 (株) ボンベルタ伊勢甚 (株) ボンベルタ (株) 橋百貨店 ●専門店事業 * THE TALBOTS, INC. * (株) ブルーグラス * (株) コックス * (株) やまや タルボットジャパン(株)	ローラアシュレイジャパン(株) (株) イオンフォレスト (株) メガスポーツ クレアーズ日本(株) (株) ニューステップ アビリティーズジャスコ(株) (株) ブックバーン ベントシティ(株) (株) コジマ メガベトロ(株) ●ディベロッパー事業 * (株) ダイヤモンドシティ * イオンモール(株) (株) ダイヤモンドファミリー ロック開発(株) ●金融サービス事業 * イオンクレジットサービス(株) * AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO.,LTD. * AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC. AEON CREDIT SERVICE (M) SDN.BHD. AEON CREDIT SERVICE (TAIWAN) CO.,LTD. ●サービス事業 * (株) イオンファンタジー ジャスベル(株)	リフォームスタジオ(株) (株) ツヴァイ (株) イオンテクノサービス イオンシネマズ(株) (株) 品質管理センター ●フードサービス事業 (株) グルメドール ジャック(株) ●物流加工・商事事業 チェルト(株) (株) フードサプライジャスコ アイク(株) (株) 友隣 大阪デリカ(株) TASMANIA FEEDLOT PTY. LTD. ●e-コマース事業 (株) イオンビディール ■イオン1%クラブ ■(財)イオン環境財団 ■(財) 岡田文化財団
---	--	---	--

(2003年2月20日現在)

ネットワーク

国内拠点



支店・営業所

札幌支店	船橋営業所	浜松営業所	岡山営業所
旭川営業所	新橋営業所	名古屋支店	広島支店
釧路営業所	池袋営業所	岡崎営業所	山口営業所
青森営業所	新宿営業所	四日市支店	徳島営業所
岩手営業所	渋谷営業所	松阪営業所	高松営業所
仙台支店	吉祥寺営業所	大津営業所	松山営業所
秋田支店	品川営業所	京都支店	高知営業所
山形営業所	横浜支店	梅田支店	福岡支店
福島営業所	川崎営業所	大阪北支店	長崎営業所
水戸支店	海老名営業所	阪南営業所	熊本営業所
宇都宮営業所	新潟支店	姫路支店	大分営業所
高崎営業所	富山営業所	神戸営業所	宮崎営業所
大宮営業所	金沢営業所	奈良営業所	沖縄営業所
川口営業所	松本営業所	鳥取営業所	
千葉支店	岐阜営業所	松江営業所	
柏営業所	三島営業所	津山営業所	

国内イオンワールドデスク

イオンワールドデスク札幌	イオンワールドデスク新潟
イオンワールドデスク仙台	イオンワールドデスク名古屋
イオンワールドデスク秋田	イオンワールドデスク大阪
イオンワールドデスク千葉	イオンワールドデスク福岡
イオンワールドデスク品川	

国内連結子会社

エヌ・シー・エス興産(株)
エー・シー・エス債権管理回収(株)
エー・シー・エス・ファイナンス(株)

海外拠点



海外連結子会社

(香港)
AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.
(タイ)
AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.
(マレーシア)
AEON CREDIT SERVICE (M) SDN. BHD.
(台湾)
AEON CREDIT SERVICE (TAIWAN) CO., LTD.
AEON CREDIT CARD (TAIWAN) CO., LTD.
(中国)
AEON INFORMATION SERVICE (SHENZHEN) CO., LTD.

イオンワールドデスク

ニューヨーク	パリ	オークランド
シカゴ	ロンドン	シンガポール
ロサンゼルス	フランクフルト	北京
サンフランシスコ	マドリッド	ソウル
ホノルル	ローマ	台北
グアム	ウィーン	東京
サイパン	シドニー	バンコク
バンクーバー	ゴールドコースト	香港
トロント	ケアンズ	クアラルンプール
アムステルダム	メルボルン	

代表取締役社長



森 美樹

常務取締役



神谷 和秀



浅井 啓志

取締役



河田 和彦



上山 政道



近藤 安彦



斉藤 達也



清永 崇司



高野 清昭

常勤監査役



葛西 謙

監査役



木村 洋一



斎藤 稔



杉原 弘泰

商 号

イオンクレジットサービス株式会社

上場証券取引所

東京証券取引所市場第一部

証 券 コ ー ド

8570

本 店

東京都千代田区神田錦町一丁目1番地

本 社 事 務 所

東京都千代田区神田美土代町1番地
電話 03 (5281) 2030 (代表)
URL <http://www.aeonmarket.com>

設 立

1981年(昭和56年)6月20日

資 本 金

154億6,650万円

発行済株式総数

52,322,336株

決 算 期

毎年2月20日

社 員 数

2,545人(連結)
706人(単体)

取 扱 高

1兆4,311億円(連結)
1兆2,909億円(単体)

事 業 内 容

1. クレジットカード事業
2. ファイナンス事業
3. 保険代理店事業
4. サービサー事業
5. 旅行事業
6. カードプロセッシング事業